

## 今号の主な内容

- 2面 区の地域防災計画を修正
- 3面 夏目漱石記念施設整備プロジェクトvol.4 講演・音楽・落語「漱石の散歩道」
- 4面 27年1月診療分から 国保高額療養費制度70歳未満の自己負担限度額が変更
- 8面 年末年始の区役所の業務アートの力で快適なまちに



## しんじゅくコール

☎(3209)9999 FAX(3209)9900  
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)  
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111  
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>  
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード



所信を表明する吉住区長

## 吉住区長が 区議会です信を表明

### 区長就任にあたって

12月5日、平成26年第4回新宿区議会定例会の開会にあたり、吉住健一区長は、区長就任にあたっての所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。所信表明の全文は、新宿区ホームページでご覧いただけます。  
【問合せ】企画政策課(本庁舎3階) ☎(5273)3502・FAX(5272)5500へ。

私は、先月9日の選挙で区民の皆さまのご支持をいただき、新宿区政を担わせていただくことになりました。ここに、私の区政に対する基本姿勢と、基本政策についての所信の一端を申し上げます。

私は、前区政を継承しさらに発展させるため、「新宿力」で創造する、やすらぎとにぎわいのまちの実現に向けて基本構想を継承し、「区民が主役の自治を創ります」、「一人ひとりを人として大切に社会を築きます」、「次の世代が夢と希望を持てる社会をめざします」の3つ

現場・現実を重視した柔軟かつ総合性の高い区政の発展のため、市民生活の現場とが、区政運営を行う上で大切だと考えています。区民生活の現場で起きている現実を真摯に受け止め、地域課題への的確な対応や業務の改善など、柔軟かつ速やかに実行してまいります。

### 区政に対する基本姿勢

現場・現実を重視した柔軟かつ総合性の高い区政

地域の声に耳を傾け、区民の皆さまと信頼関係を築いていくことが、区政運営を行う上で大切だと考えています。区民生活の現場で起きている現実を真摯に受け止め、地域課題への的確な対応や業務の改善など、柔軟かつ速やかに実行してまいります。

### ▼将来を見据えた政策の優先順位を明確にした区政

新宿区は、暮らし、働き、学び、都市機能のバランスがよいまちです。この強みをさらに生かし「都市間競争」に打ち勝っていくため、政策の優先順位を明確に打ち出していきます。そのため、現在の総合計画の総仕上げとして平成28年度からの第三次実行計画の策定に続き、30年度から始まる新たな総合計画と、それを具体化する実行計画を策定してまいります。

### 5つの基本政策

#### ▼暮らしやすさ1番の新宿

すべての区民が心豊かに暮らし、一人ひとりが自分らしく生きることができる地域社会を目指す。そのため、「自分の健康は自分で守る」ことを意識し、身近なところで健康づくりに取り組める環境の整備と、生活習慣病予防、女性の健康支援、認知症患者への支援など、生涯にわたる心身ともに健康で暮らせるまちづくりに取り組めます。

そして、住み慣れたまちで長寿を迎えられるよう、地域包括ケアシステムの実現に向けて、地域で高齢者を支えるしくみづくりと、多様な主体によるサービス基盤を整備します。そのため、高齢者総合相談センターの機能強化やボランティアの担い手の育成、地域密着型サービスや公有地を活用した特別養護老人ホームの整備を進めます。

次に、子育て環境の整備として、保育所待機児童の解消を着実に進めるとともに、延長保育、定期利用保育など多様な保育サービスを充実します。また、在宅子育て家庭の支援として一時保育の充実や、幼児教育無償化に取り組みます。

また、放課後子どもひろばや児童クラブ等、子どもが安心して居場所づくりや、子ども総合センターを中心とした相談・支援のネットワークづくりを推進します。

そして、未来を担う子ども達の生きる力を伸ばすため、教育施策の大綱の策定や総合教育会議を通じて教育行政に取り組みます。また、いじめ対策、特別支援教育の充実等、子ども一人ひとりに丁寧に向き合います。

次に、障害者が地域で安心して暮らし続けられるように、相談や居宅サービスの充実、通所施設やユニバーサルデザインによるまちづくりを推進します。



専用スペースを設けるなど、女性の視点を取り入れた避難所運営の取り組み

新たなリスクへの対応や、地域の防犯対策等、安全・安心なまちを実現します。

### ▼賑わい都市・新宿の創造

新宿の未来を創るため「まちづくり長期計画」を策定し、新しい総合計画に位置づけられます。

新宿駅周辺は、様々な都市機能が集積し、多くの人々をひきつけています。そのため、東西自由通路の整備等により駅周辺の利便性を向上させ、回遊性が高く魅力的なまちづくりを進めます。

また、快適な都市空間づくりに向け、屋外広告物ガイドラインを策定するほか、環境にやさしい街づくりに向けて、街路灯のLED化を進めます。

文化・芸術はまちの重要な要素となっています。そのため(仮称)「漱石山房」記念館を整備するほか、新宿クリエイターズ・フェスタ等により、新宿が誇る文化・芸術やまちの魅力を発信していきます。そして、新宿観光振興協会が中心となり、観光情報の収集・発信を行い、さらなる賑わいづくりに取り組めます。

また、魅力ある商店街づくりへの支援としては、イベントや施設整備への助成、商店街灯のLED化等を行います。

さらに、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを好機に、観光施策や都市基盤整備を推進し、国際観光都市・新宿のブランド力を向上します。

また、WiFiスポットや外国語併記の案内標識の設置を進めます。

### ▼健全な区財政の確立

安定した行政サービスを提供するため、中期財政見直しを立て社会経済状況の変化に的確に対応し、実績等を踏まえた事業見直しと施策の重点化を図ります。このため、新公会計システムを活用し、職員のコスト意識を高め、区政運営のマネジメント力を強化

します。また、効果的・効率的な区有施設のマネジメントに取り組むため、公共施設等総合管理計画を策定します。

### ▼好感度1番の区役所

区民の皆さまとの接点である窓口の好感度を高め、正確かつ公平、丁寧な対応で皆さまの信頼に応えるとともに、相談には適切な窓口対応で、速やかに解決します。

そして、現場現場に向き合い、町会・自治会、NPOをはじめ区民の皆さまとの連携・協働のもと地域課題の解決に取り組む、地域の実情に合った区政運営を進めてまいります。

### 愛着と誇りを持つ新宿のまちづくりを目指して

新宿区は多様な人々が集う、懐の深い魅力的なまちです。出身地や国籍・民族の異なる人々が理解し合い、社会の一員として共に生きることが、平和な社会を築いていく礎となるものです。

新宿は、歴史と伝統を持つとともに、新たな価値を生み出す先進性・創造性に富むまちです。こうした強みを原動力に、愛着と誇りの持つ新宿のまちを築いてまいります。

議会並びに区民の皆さまのご指導とご鞭撻を、心からお願い申し上げます。



親子で楽しめる「新宿子育てメッセ」でつながりの輪を広げます